



大住ヶ丘汚水処理場跡地

**高い国保税の引き下げを  
引き下げは難しい**

横山 栄一 議員  
(共産党)

**議員13名が  
一般質問で市政を問う**

質問を行った順に、各議員から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

**録画配信でチェック!**  
市議会ホームページから、本会議の録画をご覧いただけます。  
京田辺市議会 インターネット中継 で検索

問 本市の国保加入世帯は1世帯当たりの所得が昨年より8万円も減り、一方で国保会計は1億1900万円も赤字に。市民からは「医療費3割負担はきつい、国保を引き下げほしい」との声が出ていますが、引き下げできないか。

市民部長 国保財源は、財政調整基金を取り崩すなど、きわめて厳しい状況にあり、国保税の引き下げは難しい。

問 青年対策として、①ブランク企業や非正規問題、学生の奨学金問題などへの市の対策は。②若者対象の相談窓口を。③高校生・大学生に憲法パンフレットの配布を。④若者の声が届く市政運営を。

健康福祉部長 ①②関係機関と連携して対応している。③国や府の関係機関が発行しているパンフレットを窓口にて設置しており、市の発行は考えていない。

市民部長 ④各種委員会に学生も参加してもらっている。

問 教職員対象のアンケートにより、長時間労働が浮き彫りになるなど「働き方の改革」が求められている。タイムカード導入やアンケートで実態を把握し改善するべき。

教育部長 校務支援システムを導入し、退勤時刻を把握している。今後も、会議の効率的な運営など、長時間勤務の改善を図っていく。

問 大住ヶ丘汚水処理場跡地の活用に対策会議の設置を。

企画政策部長 多額の撤去費用が掛かるなどの問題があり、土地の有効利用が難しい。対策会議設置は考えていない。



火災現場(打田地内)

**山間地は消防水利不足か  
消防水利確保を研究する**

上田 毅 議員  
(一新会)

問 平成27年度において過労死があった。残業を減らす工夫を考えているのか。

総務部長 時間外勤務の削減は、職員の健康管理の点で重要と認識している。削減目標を立てて、長時間勤務を防止する取り組みを行っている。

問 教育部社会教育・スポーツ推進課に対し、残業削減対策を提言したが、現状は。

教育部長 業務効率化や意識改革で一層の削減に努めている。

問 過労死の危険性を熟知しているのか。

総務部長 時間外勤務が多い職員には、産業医や保健師による健康相談や面接指導などを行い、働きやすい職場づくりを進めている。

問 今後、ますます増える空き家への対策が必要と考えるが、倒壊の恐れがある空き家に対し、行政代執行(取り壊し)をした事例はあるか。

建設部長 実施事例はない。

問 空き家バンクシステムや、市外からの入居に限り、リノベーション一部支援システムの条例等を構築しては。

建設部長 議員提案の空き家バンクや改修支援も、選択肢として検討したい。

問 南部住民センターの必要性の認識と、実現のめどは。

市長 文化振興計画や立地適正化計画に基づいて、しっかりとやしていきたい。

問 山間地での火災に対し、消防水利が不足していないか。

消防長 消防水利の設置基準は満たしているが、さらなる確保は重要であり、今後も研究する。



施設園芸のビニールハウス(田辺地内)

**市の農業振興方策は  
重要な施策として進める**

小林 喜代司 議員  
(みらい京田辺)

問 農業は全国的に厳しい状況にあるが、本市の農業についても同様である。市として、しっかりとした支援策が必要と考えるが、どのような支援策を図ろうとしているのか。

経済環境部長 農業の振興は本市の重要な施策の一つと位置付けている。主な振興方策としては、次代を見据えた安定的な農業の担い手育成と、産地の競争や強化のために、消費者のニーズに応える戦略的な販路の開拓や展開が重要である。京田辺農産物のブランド化を推進していきたい。

副市長 面積当たりの収益性が高いものを振興していくことが重要であり、施設園芸による収益性の高い農業の展開が必要と考えている。その中で、ほ場整備も必要と認識しており、今後もJAと連携しながら各種の取り組みを行っていく。

問 全国的に集団登校中の通学路で、交通事故が多く発生している。早急に通学路を再点検して、信号機の設置や交通指導員の配置、ガードレールの設置などの安全対策を講じる必要があるのでは。

教育部長 毎年、市長を先頭に通学路の踏査を行っている。通学路安全対策会議を開催して、対策が必要な箇所、および対策の実施状況を確認し、市として対応や取り組みを行ってきた。その結果、登下校時の事故は減少しているが、今後も子どもたちの命を守るという点を最重要として努力したい。

**議会日誌**

2月	1日	広報編集特別委員会
	2日	議員研修会
	6日	文教福祉常任委員協議会(13日) 府議会・市町村議会正副議長合同研修会 みらい京田辺会派研修(7日) 一新会会派研修(8日)
	7日	建設経済常任委員協議会 議会運営委員会(17日)
	9日	第1回定例会(施政方針・議案上程)
	14日	第1回定例会(代表質問)
	21日	第1回定例会(一般質問)(6日、7日)
3月	1日	幹事会
	3日	第1回定例会
	7日	建設経済常任委員会・協議会
	8日	建設経済常任委員会・協議会
	9日	総務常任委員会・協議会
	10日	文教福祉常任委員会・協議会
	13日	予算特別委員会(15日、16日、22日)
	23日	議会運営委員会(27日)
	29日	第1回定例会(議案採決) 広報編集特別委員会
4月	11日	幹事会(13日、26日)
	12日	広報編集特別委員会(14日、24日)
	19日	建設経済常任委員協議会
	20日	近畿市議会議長会 議会運営委員会 長崎県長崎市議会視察来庁
	22日	議会報告会

(以下主なもの)